

2013年10月（第85回）例会のご案内

やいろ鳥の会

HP <http://khj-yairo.org/>

E-mail ja5cin@arion.ocn.ne.jp

会長 坂本 勲

○月例会・10月20日

○農園の日10月25日

朝晩はめっきり涼しくなり過ごしやすくなりました。9月28日～29日と高知県の助成金で全国大会に参加するために福岡へ5名で行って来ました。

現在厚労省では予算を組み①全国に引きこもり地域支援センターの設置を進めると共に②引きこもりピアサポーターの要請と派遣事業に着手しています。

大会の講演会では、めざましい活躍をしている秋田県藤里町から菊池まゆみ氏の講演がありました。どしどし訪問して若者や関係機関を巻き込んでいろいろな活動を活発にしています。居場所や作業所では若者に積極的に役割を担ってもらい、若者の元気を引き出すことに効果を上げています。

29日午後の分科会では兄弟姉妹の会(非公開)に1名と大会会場近くの別会場でグローバル・シッパスこうべ代表森下氏とジャーナリストの池上正樹氏が開催した『ひきこもり大学』に1名参加しました。

最後に新潟の引きこもり外来から中垣内正和医師の講演があり、ひきこもりの流れが変わってきたと具体的なデータを元に講演されました。1月12日には高知のかるぽーとで公開講演会を開催する予定ですので皆様ご期待下さい。

9月の例会は『絶望を希望に変える生き方』というテーマで大崎先生の親講座を開催しました。大崎先生自身の経験から、希望は人を見捨てない。希望は必ず救いの手をさしのべてくれるから諦めてはいけない。そのためには親は心豊かに生きていること。それは、日常生活の送り方をアレンジし工夫すること。人間が本来持っている本能をみたくすることができる「遊び」を見つけること。

心豊かに生きるとは、小さなものを愛するところ、人の心の痛みに寄り添う生き方。できれば人に助けの手をさしのべるのがよい。そうすれば世の中が違って見えてくる。人を助けることで、自分が助けられる人生の幸せ。心豊かに生きることこそが人生の財産ではないだろうか。というお話でした。

後半は参加した方々の中から意見交換と体験発表をして全体で共有しました。

10月の月例会でも家族の中での子供の変化について、事例を提供して松田先生のコメントを頂きたいと思います。参加された皆様のご参考になるのではないかと思います。

10月例会

- 1) 日時 10月20日(日) 13:30~16:30
13:00~13:30 受付
13:30~16:30 松田先生のお話と質疑応答
- 2) 会場 東部健康福祉センター 2階研修室
高知市葛島4-3-3 ☎088-882-9380
- 3) 参加費 1家族 1000円



◎年会費 1家族 2000円 (24~25年度会費未納の方)

振込先は 四国銀行 土佐山田支店 (普) 0602101

全国ひきこもり KHJ 親の会高知県支部やいろ鳥 代表 竹中あおい

〒781-5205 香南市野市町みどり野東1-3-3 竹中 あおい

松田先生の個人カウンセリング

松田勝先生は、香川県でポレポレ農園を主宰されている上級教育カウンセラーです。月例会のある日は、午前中に有料で松田先生のカウンセリングを行っています。(時間：30分程度 費用：3000円 会場：東部健康福祉センター2Fにて) 予約が必要です。ご希望の方は松田先生に直接お申込みください。連絡先☎090-8695-0904



農園の日 ◎◎◎農作業と収穫、仲間との語らい◎◎◎

今月の農園の日 10月25日(金) 午前 (9:00~11:00)

家族サロンのご案内

毎週火曜日(13:30~17:00) 県立精神保健福祉センター(高知城の北・県警の南側の建物の2F)で開催されています。世間話や、体験談など何でも話し合えるところです。何時に来て何時に帰っても構いません。予約も不要ですのでお気軽においで下さい。駐車できますし、お茶菓子もあります。ひきこもりに関する相談は・・・県立精神保健福祉センター☎088-821-4966 又は ひきこもり地域支援センター☎088-821-4508 で受けてもらえます(無料/来所又は電話でも可)。

今後の月例会の予定 *11月24日(日)・・・山光先生の親講座

*12月22日(日)・・・松田先生

*1月12日(日)・・・中垣内先生公開講演会/かるぼーと大講義室